

「つなげよう、支えよう森里川海」
ミニフォーラム in 長野

地域とともに育つ大学
— 生きる教科書づくりの実践 —

2016.01.24

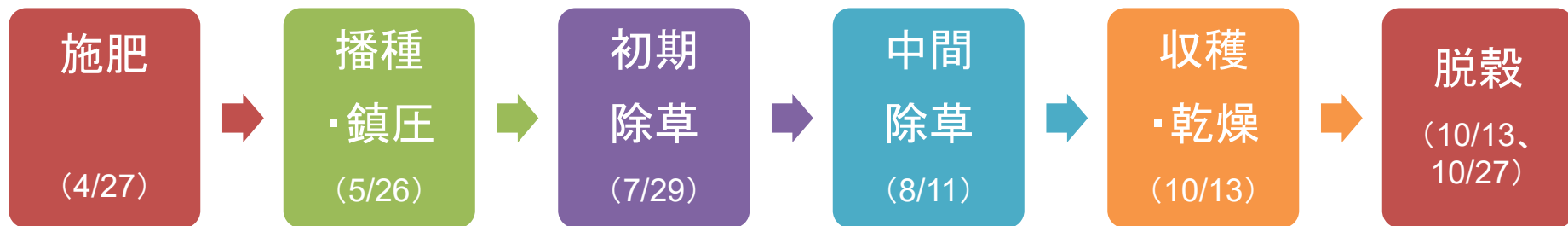
信州大学地域戦略センター
新 雄太







● 工程



● 作業状況



施肥



播種・鎮圧



除草



刈取り



脱穀



乾燥



平成 27 年度 長野市耕作放棄地におけるソルガムきび活用調査共同研究

ソルガムきび健康食品コンペティション

〈公開試食審査会〉

日時

2015.11.26^{thu}

13:30 - 17:15

(開場：13:00)

場所

信州大学工学部キャンパス

S A S T e c 3 階大会議室

主催

ソルガムきび健康食品コンペティション実行委員会

株式会社東急ハンズ長野店・株式会社サークルKサンクス・株式会社みずき商事・
長野県・高山村・長野市・信州大学

協力

カンリウ工業株式会社・株式会社関東甲信クボタ

後援

信越放送株式会社・信州戸隠そば株式会社・長野市地球温暖化防止活動推進センター

※本コンペティションは、平成 27 年度「北陸地域の活性化に関する研究助成事業」の一環で開催するものです。



佃 勇審査員
ホテルインターコンチネンタル東京ベイ副総料理長
・シェフズライブキッチン料理長兼店長

中村 正人審査員
長野県観光部信州ブランド推進室長

清水 重秋審査員
株式会社サークルK サンクス バイヤー

高橋 和子審査員
須坂市給食センター栄養教諭・管理栄養士

天野 良彦審査員
信州大学地域戦略センター副センター長

横山 タカ子審査員
料理研究家・信州伝統野菜認定委員会委員長

井上 隆文審査員
長野市環境部長

後藤 千夏審査員
株式会社 東急ハンズ 長野店 店長

加工食品部門賞



作品名：そるもっち

出品者：七二会かあさんち

料理部門賞



作品名：信州産 ルビーなたルト

出品者：濱渦 亮子

チャレンジ部門賞



作品名：いつかは長野市の地ビールに！
ソルガムビール

出品者：信濃電力株式会社

審査員特別賞

作品名：ソルガムきび麴100%味噌
出品者：鳥羽 広子

最優秀賞



作品名：ソルガムなっとう

出品者：原田 憲

H26年度

【成果】

- ソルガム試食会の開催
- 製造、販路関係者へのアプローチ

⇒認知度向上

【課題】

- 子実の大量な用途開発
- 販売ルート
- 食用向け品種の開発
- 原料の加工(とう精、粉碎など)を他の穀物と別ラインで行なう必要



H27年度

- 「ソルガムきび健康食品コンペティション」を開催
⇒県内から63作品の応募、入選作品の商品化に向けた協議開始
- 穀実試験の実施(小麦代替品種等の選抜)
⇒次年度以降の栽培試験品種とする

今後の 予定

- コンペの成果活用(優秀作品の商品化等)
- 第2回コンペティションの開催(検討中)

北信地域

中山間地域の未来学Ⅱ

「やまざとの生きる力を真似ぶ」

一〇〇年先の信州へ、

「地域をつくる市民プロデューサー」

中・東信地域

芸術文化の未来学Ⅱ

一歩。

「自然と人間の距離をみなおす」

南信地域

環境共生の未来学Ⅱ

信州の未来を担う人材育成講座

H27年度 地域戦略 プロフェッショナル・ゼミ

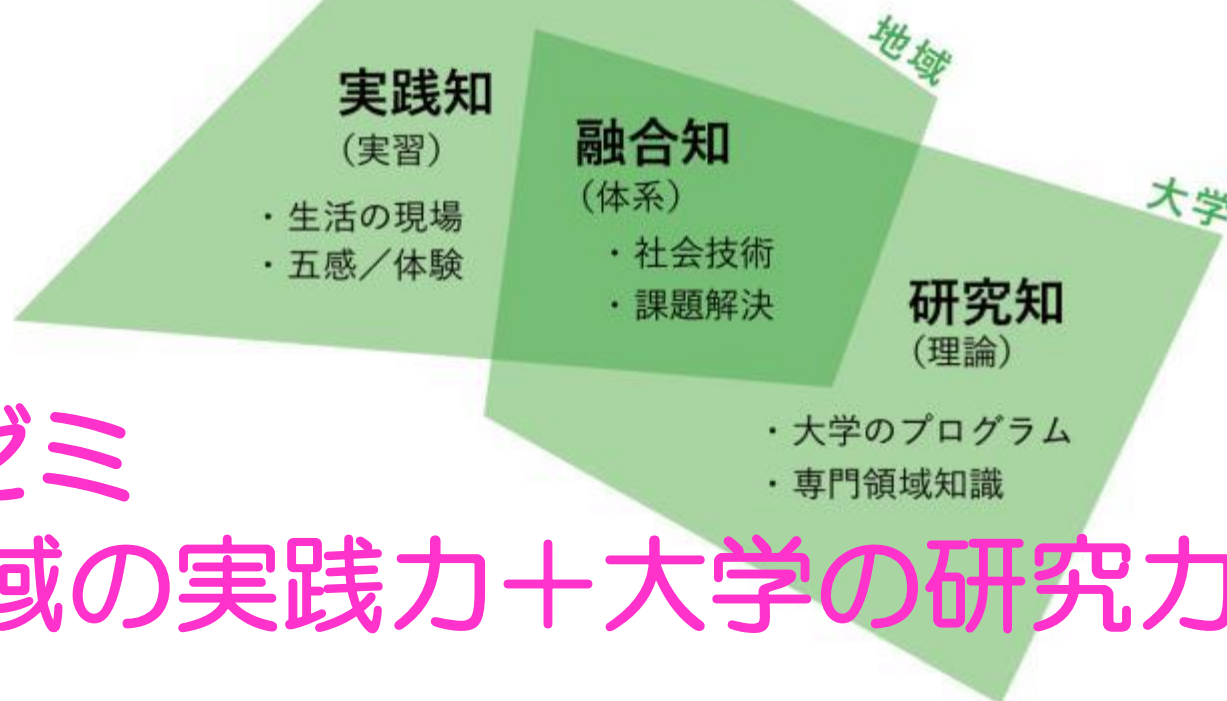


文部科学省
地(知)の拠点



「地域戦略プロフェッショナル・ゼミ (=プロゼミ)」って何？

…地域の再生や活性化に取り組む人たちとともに、
信州の未来を担う地域のリーダーを育成するための
「課題解決の知」を学ぶ場を目指しています！



プロゼミ

= 地域の実践力+大学の研究力！

北信地域

中山間 地域の 未来学 II

「やまざとの
生きる力を真似ぶ」

テーマ：「やまざとの生きる力を真似ぶ
—視て、聴き、嗅ぎ、味わい、触れる 集落の教え—」

実施期間：2015年10月17日（土）～2016年2月27日（土）（全15回+a）

受講生：16名

（上越市、長野市、小谷村、上田市、塩尻市、駒ヶ根市、中川村、阿南町）

第1回 討論会「私がこの地で生きる理由」

信州の未来を担う人材育成講座
**地域戦略
 プロフェッショナル・ゼミ**
**中山間
 地域の
 未来学
 II**

第1回 討論会「私がこの地で生きる理由」

なぜ現在、私はこの地に立ち、生きているのか。かつての時代に比べて格段に選択肢が増え、多様な生き方ができる現代において、なぜこの生き方を選び日々を暮らしているのか。自分のこれまでの想いとこれからの夢を語り合います。ふだん言えないような気恥ずかしいことも、少しだけ勇気を出して同世代に向けてぶつけてみましょう。松代若者会議で毎月のように熱い議論を交わす、講師である小山さんがまずは口火を切ります。この日の言葉は、最終回の個人発表へ繋がる宣言とします。

スケジュール 2015.10.24(土)

13:30 開場

討論会 01. 「私がこの地で生きる理由」

14:00 【討論会】

→17:00 かつての日本の新時代を築いた勝海舟・吉田松陰・坂本龍馬など数多くの後のリーダー達が大きな影響を受けたのが、現在の松代町出身の佐久間象山です。本年度の中山間地域の未来学は、この松代の地から始まります。複合的で多領域に及ぶさまざまな地域課題に対して次代のキーパーソンとなりうる人材を育成することが目的の本講座。まずは、自分たちの胸の内を互いに共有することからスタートしたいと考えています。言いたくないこと、恥ずかしいこと、たくさんあると思いますが、とにかく一度言葉にしてみましょう！

持ち物

特になし(身一つでお越しください！)
 差し入れおやつ、大歓迎です！！

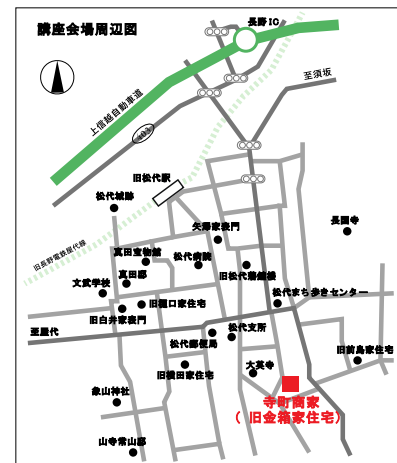
講座会場

長野市指定有形文化財
 松代藩文化施設「寺町商家(旧金箱家住宅)/質蔵」
 ・住所：長野市松代町松代 1226-2
 ・電話：026-214-5013

※当施設専用の駐車場はありません。
 自動車でお越しの方は、近隣のコインパーキング等をご利用ください。



写真：寺町商家の中庭



講師：小山 修也 氏

(有)カネマツ物産専務取締役・松代若者会議代表

1982年(昭和57年)7月9日生まれ 33歳
 地元の松代高校商業科を卒業後、千葉商科大学に入学。商業科の教員免許を取得し、大学卒業後帰省し市内商業高校で6年間講師として勤務する傍ら、大学時代に出会ったレゲエミュージックのDeejayとしても活動。その後、家業である八百屋「(有)カネマツ物産」に入社し地元野菜、伝統野菜の販売と生産を行う。
 地元「松代」の魅力をもっと引き出し「松代」ごと売り出す事が「家業の発展」と「家業をより楽しく」させる上で必要と感じ町づくりの会議等に積極的に参加。その中でこれからの町づくりに同世代が全く関わっていない事に疑問を感じ、「松代若者会議」を発足。月1回の定例会にて勉強会や情報交換を行い、メンバー各々のプロジェクトの実現に向けサポートし合う集団として形ができてきた。

【日時】
2015.10.24(土)
14:00 (13:30開場) → 17:00

【会場】松代藩文化施設「寺町商家/質蔵」
 (住所：長野市松代町松代 1226-2)



信州大学
 SHINSHU UNIVERSITY

主催：国立大学法人 信州大学
 共催：長野県、長野市

問合せ先：信州大学地域戦略センター
 工学部分室(担当：新)

☎380-8553

長野市若里 4-17-1 CRC内

☎026-269-5178 / 026-269-5630

✉COopro@shinshu-u.ac.jp



信州大学
 地域戦略センター



文科省
 地(知)の拠点





第2,3,4回「集落トマソンワークショップ」

信州の未来を担う人材育成機関

**地域戦略
プロフェッショナル・ゼミ**

**中山間地域の
未来学 II**

第2,3,4回 フィールド実習
「集落トマソン・ワークショップ」

中山間地域における有用な長物「集落トマソン」とは？
かつての里山が培ってきた家族と生業と生活の一連の循環系を
捉えます。舞台は、長野市信更町の隣り合う涌池地区と古藤地区
です。昔ながらの面影が残る地域です。人や物、風景、生業等
多様な地域資源を見つけるフィールドワークを行います。

地域資源
を発見！

[日時] **2015.11.07 (土)**
10:00 (9:30 開場) → 17:00

[実習場所] **長野市信更町 涌池地区 + 古藤地区**
(集合場所「涌池公民館」: 長野市信更町涌池 3617-1)

スケジュール 2015.11.07 (土)

9:30 開場 集合場所: 長野市信更町涌池公民館

02. 「路上観察とトマソン」

10:00 【特別講演】

→11:00
講師: 藤森 照信 氏
建築史家・建築家・工学院大学特任教授、東京大学名誉教授
信州から世界各国の路上観察を、都市と里山集落を横断する一風変わった「視点」でご紹介いただきます。背景にみえてくるそれぞれの物語はいったいどんな風景なのでしょう。住民の皆さんも聴講します。

03. 「集落トマソン探偵団①」

11:15 【フィールドワーク】

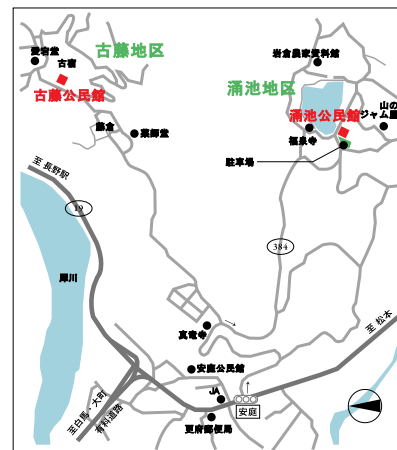
→15:15
Aチーム: 涌池地区
涌池公民館からスタート！
Bチーム: 古藤地区
古藤公民館からスタート！

二つの地区に分かれて、それぞれ個人で3つの「集落トマソン」を携帯電話のカメラで記録し、本部までメール送信してください。お昼をはさむので、両地区の公民館で住民の皆さんとまずは昼食をとりながら対話することから探偵開始です。

04. 「集落トマソン探偵団②」

15:30 【発表会】発表場所: 涌池公民館

→17:00
一日の成果写真をスクリーンに映し出し、それぞれ3つの集落トマソンの発表を行います。信更町涌池地区および古藤地区の住民の皆さんにもお越し頂く予定です。



集合場所 涌池公民館周辺
長野市信更町「涌池公民館」
住所: 長野市信更町涌池 3617-1
※公民館近くに駐車場をご用意しています。

トマソンって？
「不動産に付着して美しく保存された無用の長物」
一集落に存在するトマソンは生業や生活によって用途転用や修理などを経た有用の産物なのでは？

持ち物
昼食・飲物・筆記用具・ネームカード
・カメラ付き携帯電話 or カメラ



講師: 藤森 照信 氏

建築史家・建築家・工学院大学特任教授、東京大学名誉教授

1946年11月21日生まれ69歳 長野県茅野市出身
東北大学工学部建築学科卒業後、1978年東京大学大学院工学系研究科建築学専攻博士課程修了(工学博士)。東京大学生産技術研究所助教授、同大学国際・産学共同センター教授などを経て、2010年まで同大学生産技術研究所教授。その後、工学院大学建築学部教授を経て2014年より同大学建築学部特任教授。「赤瀬川原平氏邸(ニラ・ハウス)」で日本芸術大賞(1997年)、「日本近代の建築・都市の研究」の一連の論文により日本建築学会賞(1998年)など、多数の著書および建築作品を国内外で積極的に発表している。長野県内では、建築作品で「神長官守矢史料館(茅野市/1991年)」や「高通庵(茅野市/2004年)」「焼杉ハウス 長野市/2007年」などある。その他著書に「路上観察学入門 筑摩書房/1986年」、近作では「草屋根(滋賀県近江八幡市/2015年)」などがある。1970年代から赤瀬川原平らとトマソンをテーマに路上観察を行ってきた第一人者。

信州大学 SHINSHU UNIVERSITY

主催: 国立大学法人 信州大学
共催: 長野県、長野市

問合せ先: 信州大学地域戦略センター
工学部分室(担当: 新)

☎380-8553
長野市若里 4-1-1 CRC 内
☎026-269-5178 / ☎026-269-5630
✉COOp@shinshu-u.ac.jp



信州大学
地域戦略センター



文化科学
地(知)の拠点

第2,3,4回「集落トマソンワークショップ」



第5,6,7回「ランドスケープ・ワークショップ」

信州の未来を担う人材育成機関

地域戦略
プロフェッショナル・ゼミ

中山間地域の未来学Ⅱ

第5,6,7回 フィールド実習
「ランドスケープ・ワークショップ」

「ないものナダリ」から「あるものサガシ」へ。想像力をフル動員して地域資源を「活用」するランドスケープ・ワークショップを行います。舞台は長野市信更町高野地区。標高約800mの典型的な里山で、南麓を尾根に囲まれた小字です。今回の講座では、かつて生活や生産と密接に関わってきた地域資源の代表的素材である「竹」を通して里山の知恵と創意工夫に学びます。そして、自身ごとにかく「楽しむ」ことで共感を生む、コミュニケーション・ツールをつくる一日をめざします。

地域資源を活用!

【日時】

2015.11.21(土)

09:30 (9:00 開場) → 17:00

【実習場所】 長野市信更町高野地区
信更公民館分室体育館・竹林 (長野市信更町高野 1589)



スケジュール 2015.11.21(土)

9:00 開場 集合場所：高野地区 信更公民館分室

05. アイデア提案「竹のある暮らし」

進行：寺内 美紀子 氏
信州大学工学部准教授

- ・講座概要説明
- ・各グループで事前課題「竹のある暮らし」を案賞→制作する作品を1つに決定!
- ・模造紙に制作案をまとめる!
- ・フィールド実習における注意事項 など

06. 「竹ランドスケープ実習」

【園工の時間】

10:30 → 15:30

各グループで期間内に制作を完了!
雨天の場合は信更公民館分室体育館で実施。必要に応じて、竹の伐採も行います。
半題食時間を設けます。各グループ単位で適宜、公民館内で行いましょう!
※当日は、軽装をお願いします! 皆さんの差し入れも大歓迎です!!

07. 発表「竹のある暮らし」

15:40 → 16:00 【講演】小森 明里 氏
長野市立博物館学芸員
「豊かな山のくらし—民具の創意工夫」

16:00 → 17:00 【発表会】
制作した道具・遊びを各グループ披露
先生方と地元住民の皆様と実感・意見交換を行います。

持ち物

昼食・飲物・筆記用具・ネームカード・my 工具
事前課題「竹のある暮らし」・服装確認!(別紙)



集合場所 講座会場周辺
信更町高野地区「信更公民館分室(星空の郷たかの)」
住所：長野市信更町高野 1589
※公民館前の砂利敷きのグラウンドが駐車場です。



講師：小森 明里 氏
長野市立博物館 学芸員

1991年長野県長野市生まれ。2013年筑波大学人文学部卒業。学生の時に飯田市の人形芝居を調査。2015年より長野市立博物館学芸員。地域の宝を守り伝えるために、文化財の調査や展示を担当。他に古い道具などを、これからのように整理し、活用していくかという課題に取り組み。専門は、民俗学や民俗文化財など。



講師：寺内 美紀子 氏
信州大学工学部准教授

1966年香川県生まれ。1989年九州大学工学部建築学科卒業。1992年東京工業大学理工学研究所博士前期課程修了。1997年同大学助手。2005年筑波大学工学部都市システム工学科助教授。2012年より、信州大学工学部建築学科准教授。現在に在る。専門は、建築設計、建築意匠、住宅や公共建築の設計からまちづくりなどデザインをキーワードに活動。

信州大学 SHINSHU UNIVERSITY

主催：国立大学法人 信州大学
共催：長野県、長野市

信州大学 地域戦略センター

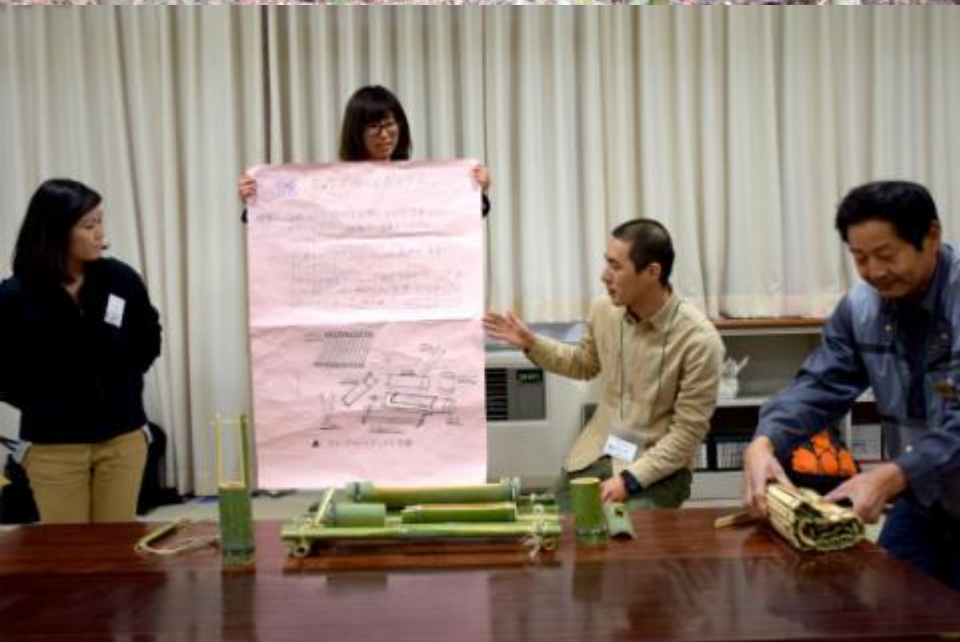
地(知)の拠点

問合せ先：信州大学地域戦略センター
工学部分室 (担当：新)

☎380-8553
長野市若里 4-17-1 CRC 内
☎ 026-269-5178 / ☎ 026-269-5630
✉ COCpro@shinshu-u.ac.jp



第5,6,7回「ランドスケープ・ワークショップ」



信州の未来を担う人材育成講座
**地域戦略
 プロフェッショナル・ゼミ**
中山間地域の未来学 II

第8,9,10回 フィールド実習

「冠婚葬祭と食文化～“食”からみる集落のかたち～」

味噌やマネ、ウチワ、ソトウチワ。集落のコミュニティは何百年もかけて築き上げられた支え合いの結晶です。それらはハレの食事とケの食事と呼ばれる地域の冠婚葬祭や食文化に密着して生きてきました。この週末は「食」の伝統に注目します。舞台は信更町灰原地区。蕎麦畑がひろがる美しい里山です。一日かけて郷土料理の調理実習と灰原地域を歩き、「食」から集落のかたちを眺め、生業や暮らしの交流を促していきます。

地域資源を活用!

【日時】
2015.12.06(日)
09:30 (9:00 開場) → 16:30

【実習場所】 **長野市信更町灰原地区**
灰原公民館 + フィールド (長野市信更町灰原 5 8 1 - 1)



スケジュール 2015.12.06(日)

9:00 開場 集合場所：灰原地区 灰原公民館

08. 調理実習「ハレの食事とケの食事」

開場：
 ○ハレの食事：「えご」「切りめ」
 ○ケの食事：「おしぼり蕎麦」「おとうじ」
 その他、「やしょうま」や蕎麦豆でつくる「ひたし菜」、「りんご」なども予定！
 ※4つの組に分かれて調理実習を行います。それぞれに地域住居の皆さんが入ります。
 ※適宜、宮下先生の解説付き！
 ※完成次第、昼食となります！

09. 「食」からみる集落のかたち

【フィールドワーク】
 ・大上神社～地名「灰原」の由来
 ～下田の棚田～遊歩道～蕎麦畑
 ・灰原地域を構成にした、「食」にまつわる集落のかたちをめぐるフィールドワーク。
 ※宮下先生がそれぞれの場所を解説。地元元住居の皆さんも受付一掃にまわります！

10. 講演会 + まとめ

15:30 【講演】宮下 健司 氏
 信州・西山地域および世界の里山に伝わる生活の知恵
 【まとめ】
 意見交換や感想コメント

持ち物
 筆記用具・ネームカード・防寒着・エプロン等調理用の服装・昼食代 (¥500)



集合場所
長野市信更町灰原地区「灰原公民館」
 住所：長野市信更町灰原 5 8 1 - 1
 ※駐車場は、公民館近くに周辺のご迷惑とならないよう適宜停めてください。



灰原地区の道の木



講師：宮下 健司 氏
 元県立歴史館総合情報課長

1951年東京都府麻績村生まれ。明治大学文学部史学地理学科卒、歴史学専攻。元長野県史学研究会会長、元長野県立歴史館総合情報課長、元豊栄小学校長、元若槻小学校長、現聖徳博物館名誉館長、長野市立安茂里公民館館長。県史編纂や県立歴史館勤務を通じて、県下全市町村を歩き、長年地域史研究に取り組んできた。今年は大岡の5地域に入り込んで、風景の中に刻まれた風土や歴史、そこに暮らす人々の知恵と意思を地域の人々や小中学生といっしょに見つけ、直接体験するなかで、「であい・ふれあい・学びあい」から「ささえあい・ないあい」の大岡集落学校の講師を務めている。主要著書は「長野県史」「長野市史」「岩波講座・日本考古学」「信州の大遺跡」「戸隠信仰の歴史」「戸隠信仰の諸相」「祈りの山・皆神山」「このまちのかたち一福野山町」「祈りの道・善光寺街道四百年」等

信州大学 SHINSHU UNIVERSITY
 主催：国立大学法人 信州大学 共催：長野県、長野市
 信州大学 地域戦略センター 地(知)の拠点

問合せ先：信州大学地域戦略センター 工学部分室 (担当：新)
 380-8553
 長野市若里 4-17-1 CRC 内
 ☎ 026-269-5178 / ☎ 026-269-5630
 ☐ COCpro@shinshu-u.ac.jp



第8,9,10回「冠婚葬祭と食文化」



公開講座

長野県地域おこし協力隊 × 信州大学プロゼミⅡ
共同シンポジウム

2015.12.12 (土)
13:00 (開場 12:30) → 17:00
@ 信州大学工学部 SASTec 3階大会議室

地域をみなおす、うごかす。

「地域おこし協力隊 × プロゼミ生」

長野県という共通の地域を、みなおし、うごかしていくプレイヤーが一堂に介し同テーマを考えます。地域課題解決プロジェクトのスタートアップ会議を行い、アイデアから実践へ。ここから始まります。

地域をみなおす

第1部：基調講演

新しい価値の共創による地域づくり
— 価値共創コミュニティのすすめ —



演者紹介

佐藤洋平 東京大学名誉教授
中山間地域フォーラム 会長
フードビジネス推進機構 代表理事

昭和17年東京に生れる。幼少期を長野県松本市で過ごす。本籍、長野県。昭和42年東京大学農学部卒。昭和44年大学院農学研究所農学士課程、昭和47年博士課程を修了。東京大学農学部助手、宇都宮大学助教授(農学)、筑波大学助教授、教授(社会学系)を経て、東京大学教授[大学院農学生命科学研究科]、同専攻長、東京大学評議員を務め、平成16年に定年退職。同年、東京農業大学教授(国際食糧情報学部)。平成17年独立行政法人農業環境技術研究所理事を拝命、平成23年退職。

この間、農村計画学会会長、農業農村工学会会長、国際水田・水環境工学会(PAWEEES)会長、CIGR理事、日本学術会議会員、食料・農業・農村政策調査委員会(農業農村振興調整部会長)、財団法人農村整備総合情報センター理事長、などを歴任。現在、国際灌漑排水会議(ICID)日本委員会委員長、一般社団法人農業土木事業協会会長、特定非営利活動法人中山間地域フォーラム会長、フードビジネス推進機構理事、日本環境共生学会副会長を務める。

地域をうごかす

第2部：信州・地(知)の拠点円卓会議

step1
6つの地域課題解決プロジェクトによる
ショートプレゼンテーション

step2
参加者が賛同・協力したいプランを選択
プロジェクトスタートアップ会議

step3
【プロジェクト宣言】



この日を皮切りに信州の6箇所で
プロジェクトがスタートします。

プロジェクト提案発表者一覧

【長野県 地域おこし協力隊】



北信地域
新井 東珠
飯島豆腐店メディア企画室
室長・長野市地域おこし協
力隊員



中・東信地域
新井 東珠
小谷生活エネルギー研究
所 所長・小谷村役場自然エ
ネルギー担当協力隊員



南信地域
下平 美鈴
喬木村地域おこし協力隊員
芸術文化の未来学Ⅱ受講生

A. 「飯島豆腐組合 ～参加型豆腐屋コンテンツ～」

長野市大岡にある 飯島豆腐店もおかげさまでオープンして半年が経過しました。今回は、豆腐製造以外のイベントやメディア事業に、積極的(勝手に)参加していただける組合員を募ります。また、参加しやすい仕組みやデザインを検討するアイデア出しを行います。

B. 「『遮熱』de 省エネ」

長野の冬はとて寒いですがねえ～、そんな季節は暖房を焚いてスヌズ生活が当たり前！けど燃費を無駄に焚いていませんか？ 熱は知らぬうちに逃げていってしまう、逃げ道の一つが「窓」。特にアルミサッシが曲者です。この窓から逃げろ「熱」を食い止めるには部屋の暖かさは保たれ、焚く燃料の量は少なくないと思いませんか？ 二重・三重ガラス、木製サッシなんて手もありますが、高いですよ。もう少し安く、簡便に対策ができれば・・・そんなことを考えている時「トップヒートバリア」と言う遮熱シートに出会えました。何がすごいのかと言うと輻射熱の98%を逃さないという代物。これを窓に施工すれば・・・そんな提案です。

C. 「阿島傘を後世へつなげようプロジェクト(仮)」

江戸時代から続いた村の伝統産業である「阿島傘」ですが、洋傘の普及に伴い衰退し、現在では「軒の傘屋さん」を残すのみとなりました。また、現在は骨組み・和紙といった材料のほとんどを岐阜からの仕入れに頼っており、供給が不安定なため、充分に作ることもできません。そこでこのプロジェクトを立ち、①新たな材料の仕入れとなる物、人②和傘の魅力を発信し、活用するアイデア③持続可能な産業にしたいためのお金の回り方といった内容についてイベントをお持ちの方、また阿島傘を後世に残したい！と感じてくださる方に「仲間」になっていただきたいのです。阿島傘はいま存続のピンチです!! どうぞ皆さんのつながり、お知恵で助けてください!!!!

【信州大学 地域戦略プロフェッショナル・ゼミ 第1期修了生】



中山間地域
の未来学
竹節 友樹
株式会社WAKUWAKU
やまのうち 代表取締役社長
中山間地域の未来学Ⅰ修了生

D. 「山ノ内町の観光とまちづくりの活性化 ～スノーモンキーをフックに滞在型の観光に～」

「株式会社WAKUWAKUやまのうちは、今年の8月に設立した山ノ内町の観光とまちづくりの活性化を行う民間会社「地産物野菜公園 通称スノーモンキー」は、外国人観光客が年間約5万人が訪れるが、その中の1万人しか町に滞在していない。しかも日本最大級のスキーリゾートの志賀高原や、1350年の歴史を誇る蒲田中・浜温泉などの日本有数の観光資源があるが、知らずに帰ってしまう現状。スノーモンキーをフックにどう町の魅力を伝え、楽しんでもらう滞在型の観光を開発していくか。このプロジェクトに協力してくれる仲間を増やしたいと思います。



芸術文化の未来学
吉野 琴美
団体職員 障害者・高齢者の
雇用支援、おつまみ部長
芸術文化の未来学Ⅰ修了生

E. 「響きが降り注ぐ、癒しのワークショップと演奏会」

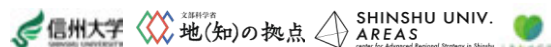
音楽留学中に右手にジストニアを発症し、以来「左手のピアノ生」として「片手演奏の素晴らしい」を広め、国内外で活躍している智内威雄氏。現在智内氏は、自然豊かな休まる長野で、ワークショップや演奏会などの音楽活動を営んでいます。様々な人に音楽による癒しや心の回復、そして人としての豊かさを感じて欲しいと思っています。私たちが多くくの地域の人々があたたかい気持ちになり、元気になるために、智内氏の活動を通じて、中山間地域と接しながら人々が集う機会を提供していきたいと考えています。



環境共生の未来学
中村 智恵美
うさうさのプラファーム
(ふどう・ジュース・ワイン)
環境共生の未来学Ⅱ受講生
中山間地域の未来学Ⅰ修了生

F. 「大町市『ハウスワイン特区』を活用した地域振興」

農業・宿泊業・観光業を結び、大町市に人を呼び込む仕組みをつくり出す。キーワードは「ハウスワイン特区」！農家が自ら生産した果実を使い、農家民宿等で提供する果実酒は、製造数量基準が適用されない、つまり、小さな設備でも果実酒ができる。ぶどうの栽培体験、ワインの醸造体験に、宿泊・観光をセットします。春ぶどうの苗木を贈る。宿泊・春の大町を楽しむ。夏は夏の早刈り夏剪定。宿泊・夏の大町収穫体験。ワインの仕込み。宿泊・秋の大町冬新酒。宿泊・冬の大町を楽しむ。マイワイン自分だけのワインをつくり出します。ピーターワインは一年に一回。納得できるマイワインができるまで何年でも大町市に通ってらえます。やがて大町市に移住してもらえればしたものです。



主催：地域をみなおす、うごかす。実行委員会
(信州大学プロゼミ第1期修了生、長野県地域おこし協力隊有志、信州大学地域戦略センター、長野県)
共催：長野市、松本市、上田市、伊那市、南箕輪村

お問合せ (担当：アントワヌ、佐久間、坪内)
住所：〒390-8621 長野県松本市旭3-1-10
電話：0263-37-2075 (受付時間：平日 9:00 - 16:00)
アクセス：0263-37-2076
MAIL: COCpro@shinshu-u.ac.jp
ウェブ: www.shinshu-u.ac.jp /institution/areas/





地域戦略
プロフェ
ッショナル・ゼミ
中山間
地域の
未来学
II

第11,12回 地域課題分析ワークショップ

「地域の“生きる力”をとらえなおす」

本講座から最終回のグループ発表（信更町への事業提案）に向けた企画立案・協働事業フェーズに入ります。信更支所や住民自治協議会をはじめ、住民の皆さんと一緒に地域課題を洗い出し、「信更町の PDCA」をまとめるワークショップを行います。これまで実施してきた信更町での3つのフィールド実習を参考に、全国および県内全域でも汎用性があり、かつ、個別具体的な地域の「課題」や「良さ」を対話の中から丁寧に掘り出し、実行へ繋げていく第一歩をめざします。

対話から
提案へ！

【日時】

2016.01.23(土)

13:30 (13:00 開場) → 17:00

【場所】長野市信更町「信更公民館」2階大会議室

(長野市信更町氷ノ田3183-2)



スケジュール

2016.01.23(土)

13:00 開場 集合場所：信更公民館2階大会議室

※受付で指定される班にお座りください（受講生は班別に）
※受講生の「事前課題」が会場内に掲示されています。受付でお渡しするシール(3つ)をお気に入りの内容に貼って開演をお待ちください

講演 11. 「信更町のいまと地域課題」

13:30 【企画立案・協働事業フェーズへ】

→14:25 ①ショート講演「信更町のいま」
ゲスト：中山 哲男氏 | 信更支所長

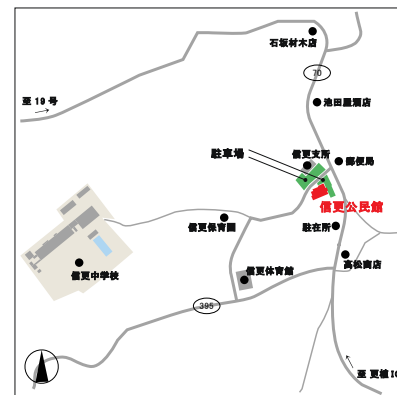
②講演「チームでつくる未来のつくり方」
講師：宮原 美佳氏
| 果樹農家・ワークショップデザイナー

班別対話 12. 地域課題分析WS+発表会

【対話からニーズとシーズを発掘】

14:30 ①地域課題分析ワークショップ
→16:20 A~Dのグループごとに対話を開始
・個人の事前課題「私のPDCAシート」
↓
・「信更町のPDCAシート」を住民の皆さんと協議して完成させる

16:20 ②発表会
→17:00 ・5分×4グループの発表(20分)
・地元住民の皆さんとの意見交換も
・宮原講師・支所長・住民自治協議会事務局長からの総括コメント
・次回講座(1/30)のご案内ほか



集合場所

長野市信更町「信更公民館」2階大会議室

住所：長野県長野市信更町氷ノ田3183-2

電話：026-299-2619

※駐車場は、信更支所敷地内にも駐車可能ですが、できる限り公民館前の敷地内をご利用ください

持ち物

- ・筆記用具
- ・ネームカード（受講生以外の方は当日配布）
- ・事前課題：1/20（水）提出締切※受講生のみ
- ・自慢のもので、みんなにわけられるもの（食べ物／情報／写真なんでもOK）
※必ず誰かが喜ぶもので、自分の未来がそこから広がっていて語れるもの



ゲスト：中山 哲男氏

長野市信更支所長

千曲市在住、長野オリンピックの際は川中島の選手村から西友に向かう会場輸送路「今井田牧線」築造に携わる。夏冬季節を問わず朝4時過ぎから10kmの早朝ウォーキングを欠かさず出勤し、信更地域の活性化に取り組んでいます。農家住宅に住み、季節の移りを感じながら田畑を耕作し、米や野菜を栽培しています。

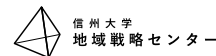
講師：宮原 美佳氏

果樹農家・ワークショップデザイナー

千曲市在住、住民票は東京都。実家の家業である果樹農家に出産を機に転向。前職はメディアアーティストと早稲田大学非常勤講師。夫は週末農家平日は東京でサラリーマン。息子2歳は畑で育っています。地に足がついたワクワクする未来の設計(デザイン)をみなさんと一緒に作りたくと思っています。



主催：国立大学法人 信州大学
共催：長野県、長野市



信州大学
地域戦略センター



文部科学省
地(知)の拠点

問合せ先：信州大学地域戦略センター
工学部分室（担当：新）

☎ 380-8553
〒 長野市若里 4-17-1 CRC 内
☎ 026-269-5178 / ☎ 026-269-5630
✉ COCpro@shinshu-u.ac.jp





10/24(土) 第1回 討論会「私がこの地で生きる理由」

事前課題：「未来新聞」

11/07(土)

視 触 聴

涌池・古藤地区
第2-3-4回
「集落トマソン
ワークショップ」

【地域資源を発見！】

11/21(土)

視 触 聴 臭

高野地区
第5-6-7回
「農具民具
ワークショップ」

【地域資源を活用！】

12/06(日)

視 触 聴 臭 味

灰原地区
第8-9-10回
「冠婚葬祭と食文化
ワークショップ」

【地域資源を伝える！】

事前課題：「PDCAシート」

1/23(土)

第11-12回 対話から提案へ「地域課題分析ワークショップ」

1/30(土)

第13-14回 中間発表「長野市信更町の未来へいまできること①」

2/13(土)

第15回前半 グループ発表「長野市信更町の未来へいまできること②」

2/13(土)

第15回後半 個人発表「地域の未来へいまできること」

【グループテーマ】ケーススタディ..長野市信更町
フィールド実学フェーズ
企画・協働フェーズ

北信地域

中山間地域の未来学Ⅱ

「やまざとの生きる力を真似ぶ」

一〇〇年先の信州へ、

「地域をつくる市民プロデューサー」

中・東信地域

芸術文化の未来学Ⅱ

一歩。

「自然と人間の距離をみなおす」

南信地域

環境共生の未来学Ⅱ

信州の未来を担う人材育成講座

H27年度 地域戦略 プロフェッショナル・ゼミ

